令和 6 (2024) 年度 ESDティーチャー・フォローアップ研修会開催要項

1. 目的

新学習指導要領が全面実施されたことに伴い、現職教員にとって、ESD を適切に計画し実施する力量の形成は、ますます必要性が高まっている。平成 28 年度より展開する ESD ティーチャープログラムにおいて、ESD ティーチャーに認証された現職教員が全国で 500 名を超えた。そこで、全国で ESD に取り組んでいる ESD ティーチャー・マスター・スペシャリストを対象に、そのフォローアップとしてオンラインによる研修会を実施することで、参加教員の ESD の更なる理解促進と、参加教員相互のネットワークの形成を目的に、本研修会を開催する。

- 2. 主催 奈良教育大学 ESD・SDGs センター・近畿 ESD コンソーシアム
- 3. 対象 ESD ティーチャー・マスター・スペシャリスト
- 4. 内容 Zoom を用いたオンライン研修・交流
 - ・ESD や SDGs の理解促進を目的とした研修
 - ・参加教員による実践事例の相互検討
 - ・参加教員作成の ESD 学習指導案や単元構想案の相互検討

5. 方法

- ・原則として1回/2カ月(計5回)。Zoomを用いたオンライン研修・交流会
- ・全国の ESD ティーチャーに毎回、開催通知、URL をメール送付し、参加を呼び掛ける。
- ・各回1~2名の実践について相互検討を行う。 (緊急に単元構想案や学習指導案の検討を行う場合もあり)
- 6. 担当者(企画・運営) 大西・中澤:現職教員の経験を有する大学教員
- 7. 開催日時 (いずれも時間は、19時~20時30分)
 - ① 5月21日(火)
 - ② 7月 9日 (火)
 - ③ 9月17日(火)
 - ④11月19日(火)
 - ⑤ 1月28日(火)

このほか、山形、沖縄、屋久島など、これまでの開催地域で要望があれば開催する。

8. 期待する効果

- ・ESD ティーチャーの ESD 実践力の向上及び ESD の質的向上を図る。
- ・全国の ESD ティーチャーの取り組みを把握し、成果発表会・実践交流会につなげる。
- ・全国の ESD ティーチャー、ならびに各地の ESD研究会のネットワークの形成を進める。